

日本セキュリティ・マネジメント学会

## 第25回全国大会のご案内

統一テーマ

### 「知る権利とセキュリティ・マネジメント」

基調講演：林 紘一郎 氏（情報セキュリティ大学院大学学長）

特別講演：小川 克彦 氏（慶應義塾大学教授）

日時 2011年6月25日（土）26日（日）

会場 長岡技術科学大学

新潟県長岡市上富岡町 1603-1



日本セキュリティ・マネジメント学会

(Japan Society of Security Management)

## 会員各位

日本セキュリティ・マネジメント学会  
 会 長 佐々木良一  
 大会実行委員長 浅井 達雄

このたびの東日本大震災により被害を受けられた皆さまには心からお見舞いを申し上げます。

今回の震災では、地震動だけでなくそれに伴って発生した津波とさらにそれによる原子力発電所の事故が多くの課題を認識させることになりました。その中には危機管理における情報公開の在り方、サプライ・チェーン・マネジメントの脆弱性、事業継続計画の有効性などについても課題が指摘されています。今回の大会ではこのような時のテーマを含めた内容としました。

一方、この1年足らずの間に、尖閣諸島中国漁船衝突映像流出事件やアメリカ外交公電ウィキリークス流出事件などアクセス権限を有する内部者による情報漏えい事件が相次いで発生しました。今回の大会はこのような社会的傾向をとらえて、統一論題を「知る権利とセキュリティ・マネジメント」としました。

基調講演には、情報セキュリティ大学院大学学長である林紘一郎氏を迎え、「知る権利とセキュリティ・マネジメント：ウィキリークス・個人データ・メディアの責任」と題して講演して頂きます。特別講演には、慶応義塾大学教授小川克彦氏による「つながり進化論 - ソーシャルメディアはなぜ流行るのか」を予定しています。

今回の全国大会は本学会発足 25 周年にあたりいくつかの新しい試みに挑戦しています。

- 1) 一般市民が無料で自由に参加できる公開トラック（基調講演、特別講演を含む 2 日間コース）の設置、
- 2) 週末の 2 日間にわたっての開催、
- 3) 25 周年記念事業の一つである「社会への提言」の発表

まさに、「多彩な研究者、実務家が集い、互いの専門性を尊重しつつ、刺激しあい、新たな理論や方法論を進展させ、社会に貢献する。」という本学会の使命をより鮮明にうち出した企画となっています。

このような学際的かつ業際的な本学会のメリットを活かした有意義な大会と致したく、是非とも、関係の方々にもお声をお掛けいただき、開かれた学会に相応しく、多数の方々のご参加をお願い申し上げ、ここに謹んでご案内申し上げます。

### 参加費

		大会参加費	懇親会費
会員 (正会員・賛助会員)	事前(振込)支払	4,000 円	5,000 円
	当日支払	5,000 円	6,000 円
非会員	事前(振込)支払	5,000 円	5,000 円
	当日支払	6,000 円	6,000 円

\* 送金された参加費は、理由の如何を問わず返却致しませんが、大会ご欠席の場合には、後日「発表要旨」を 1 部お送り致します。

### 参加申込の方法

- ・ご参加者の氏名、会員・非会員の区別、所属機関名、連絡先御住所・電話番号、メールアドレスを、メール、FAX、または郵便で大会実行委員会までご連絡ください。

メール：jssm25confp@jssm.net      F A X：03-3371-5185

郵便：〒169-0073 東京都新宿区百人町 1-20-3 バラードハイム 703

日本セキュリティ・マネジメント学会 第 25 年全国大会実行委員会事務局

- ・郵便振替用紙に必要事項を記入し、6月17日(金)までにお振込みください。お振込みをもって参加申込とさせていただきます。6月18日以後は、当日支払(申込み)扱いとなりますので、お早めにお振込み下さい。

- ・郵便振替用紙がお手許にない場合には下記口座へお振込みください。

口座番号 00160 - 1 - 262809 加入者名 日本セキュリティ・マネジメント学会

- ・銀行振込の場合には、下記口座へお振込みください。

口座番号 三井住友銀行神田支店 普通預金 2403456 口座名 日本セキュリティ・マネジメント学会

- ・2名以上の参加費を一括送金される場合は、必ず参加者全員のご芳名を上記にお知らせください。

URL：大会用ホームページ (<http://jssm25.nut-kslab.net/>)、学会ホームページ(<http://www.jssm.net/>)

日本セキュリティ・マネジメント学会 第25回全国大会プログラム  
 <統一テーマ> 「知る権利とセキュリティ・マネジメント」

6月25日 (土)				
11:45 ~	受付開始 (講義棟 2階)			
12:15 ~ 12:55	理事会 (E 講義室)			
移動				
13:00 ~ 13:40	会員総会 (マルチメディアシステムセンター)			
13:45 ~ 13:50	開催校挨拶	大会実行委員長	浅井 達雄	(マルチメディアシステムセンター)
13:50 ~ 13:55	歓迎挨拶	長岡技術科学大学学長	新原 皓一	(マルチメディアシステムセンター)
13:55 ~ 14:05	会長挨拶	会長	佐々木 良一	(マルチメディアシステムセンター)
14:10 ~ 15:10	基調講演 林 紘一郎 (情報セキュリティ大学院大学学長) 司会: 浅井 達雄 『知る権利とセキュリティ・マネジメント: ウィキリークス・個人データ・メディアの責任』 (マルチメディアシステムセンター)			
場所	209(Track A)	208(Track B)	207(Track C)	マルチメディアシステムセンター (公開Track)
15:15 ~ 15:50	『ITリスク研究の状況と今後の展開(仮)』千葉寛之(日立製作所) ITリスク	『FISC安全対策基準の改訂について(仮)』鈴田 信(FISC) コーポレートガバナンス	『秘匿分散計算技術(仮)』藤田 亮(中央大学研究開発機構) IT統制	『労働者の個人情報保護のありかた』小林健(株式会社OSK) 個人情報
15:55 ~ 16:30	『ISMS認証取得組織のアンケート調査からみる現状と課題』星 智恵(ビジネスアシュアランス株式会社) 自由論題	『浅間山と潜在的なリスク』アンドリュー ジョーンズ (プライムコミュニケーションズ) (日本語) 危機管理	『食品のセキュリティマネジメント』王子(大阪工業大学大学院) 能勢豊一(大阪工業大学) 関西支部	『IDに関する新潮流と国民ID制度に関する考察』山崎文明(ビジネスアシュアランス株式会社) 個人情報
16:35 ~ 17:10	『東日本大震災における金融機関でのBCPの実際』堀越黎明(みずほ証券) 自由論題	『「レベル7」なのは「危機管理」』岡安邦男(伊藤忠テクノソリューションズ) 危機管理	『先手管理とシミュレーション』河村泰典(河村加工(株)) 浅見登(NETS) 能勢豊一(大阪工業大学) 関西支部	『境を超えるIT統制への国際的取り組み(仮)』清水恵子(コンシスト) IT統制
17:20 ~	大学出発			
18:15 ~	懇親会 (寺泊)			
6月26日 (日)				
8:45 ~	寺泊出発			
場所	209(Track A)	208(Track B)	207(Track C)	マルチメディアシステムセンター (公開Track)
10:15 ~ 10:50	『被災地企業被害のサプライチェーンを介した国内外への波及』渡辺研司(名古屋工業大学) 自由論題	『計画停電: 海外での運用』川口 元(キヤノンマーケティングジャパン) 先端技術	『災害緊急事態の概念とスムーズな適用』林紘一郎(情報セキュリティ大学院大学) セキュリティ法制	『循環型社会の実現に向けて「農山村の自立再生」』岡田政紀(T&B) 環境
10:55 ~ 11:30	『クラウドコンピューティング環境に適したセキュリティ状態定量手法の提案』甲斐 賢(日立製作所) 自由論題	『クラウド・スマートフォン・震災...時代のキーワードから見る情報犯罪の考察』萩原栄幸(情報セキュリティ相談センター) 先端技術	『インターネットサービスにおける個人情報の目的外利用・提供に関する考察』永野一郎(情報セキュリティ大学院大学) セキュリティ法制	『事故・トラブルの防止に向けて「組織の健康診断」の展開』大内 功(グリーン&セーフティ鎌倉事務所) 環境
11:35 ~ 12:10	『情報セキュリティ会計の提案(仮)』清水恵子(公認会計士) 自由論題	『社会的合意形成支援システム Social-MRCにおける関与者意見の要約・抽出方式(仮)』増田英孝(東京電機大学) ITリスク	『共通番号制度における第三者機関の機能について』高梨 智治(情報セキュリティ大学院大学) 個人情報	『ネット徘徊老人(仮)』伊東寛(LAC) 先端技術
12:10 ~ 13:15	昼休み (65分)			
13:15 ~ 14:15	特別講演 小川 克彦 氏(慶應義塾大学教授) 司会: 副会長 飯塚久夫 『つながり進化論 - ソシャルメディアはなぜ流行るのか』 (マルチメディアシステムセンター)			
14:20 ~ 14:50	25周年記念事業 理事会からの提言案 発表 副会長 大木 栄二郎 (マルチメディアシステムセンター)			
15:00	閉会の挨拶 副会長 能勢 豊一			

330分(最大)の継続専門教育(CPE)受講証明書を発行します。

## 大会実行委員会

委員長	浅井 達雄	(長岡技術科学大学)
副委員長	清水 恵子	(コンシスト)
	島田 裕次	(東洋大学)
プログラム委員長	橋本 純生	(先端技術と情報犯罪研究会)

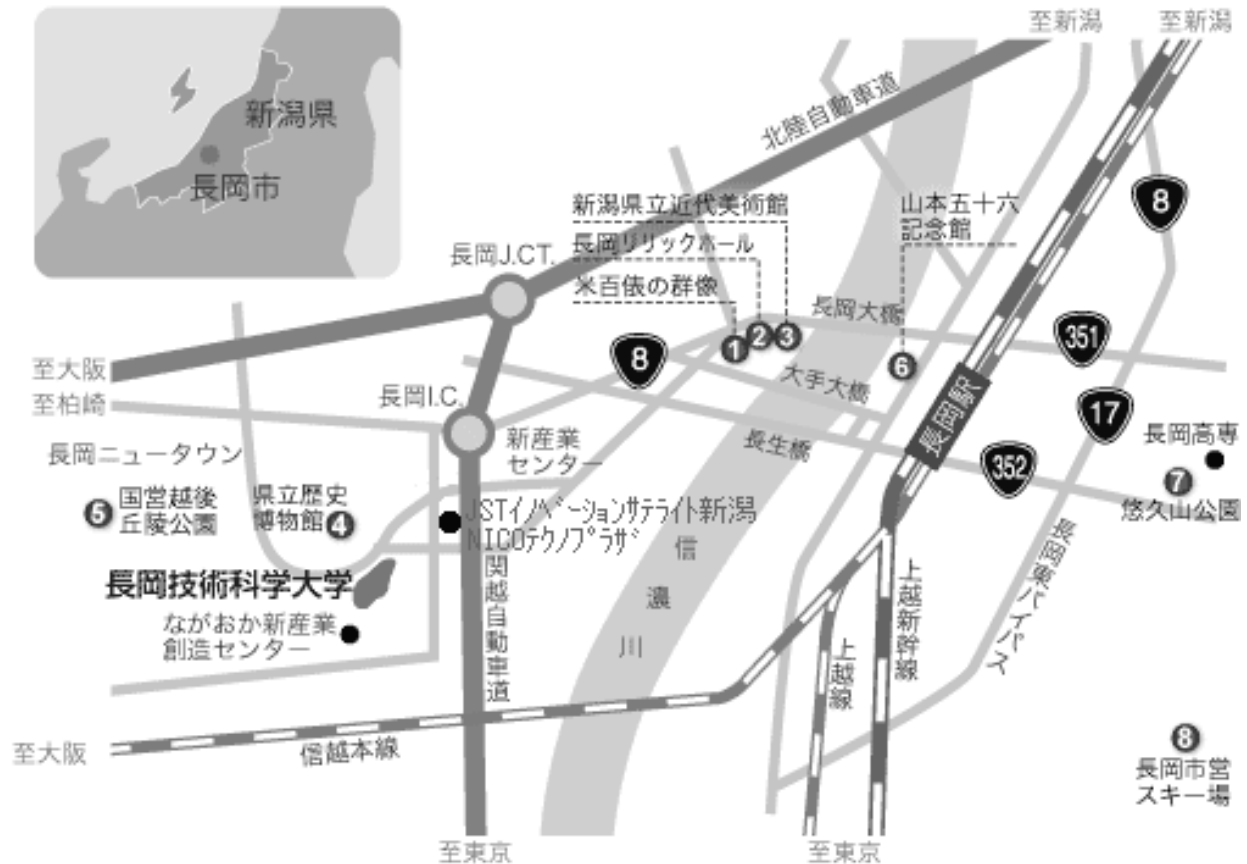
## 委員

飯塚 久夫	(NECビッグロープ)	木村 昌弘	(インフォブレインズ)
大木 榮二郎	(工学院大学)	小林 健	(OSK)
能勢 豊一	(大阪工業大学)	椎原 正次	(大阪工業大学)
板倉 征男	(情報セキュリティ大学院大学)	手塚 悟	(東京工科大学)
大内 功	(グリーン&セキュリティ鎌倉事務所)	長尾 慎一郎	(新日本有限責任監査法人)
大曾根 匡	(専修大学)	長谷川 誠志	(自営)
橋高 弘武	(アークン)	花田 経子	(新島学園短期大学)
力 利則	(NECフィールドイング)	林 紘一郎	(情報セキュリティ大学院大学)
浜谷 卓美	(凸版印刷)	桃井 義雄	(桃井IT技術士事務所)
松浦 幹太	(東京大学)	岡安 邦男	(CTC)
三品 利郎	(JSSM コーポレートガバナンス研究会)	原岡 望	(フリーランス)
山本 明知	(日本内部監査協会)	川口 元	(ヤマサケイックジャパン)
渡辺 研司	(名古屋工業大学)	森本 祥一	(専修大学)
小川 文雄	(名古屋工業大学)	大井 正浩	(中央大学 研究開発機構)
小倉 久宜	(NTTデータ・フィナンシャル)	今市 紳一	(JSSM 学会事務局)
喜入 博	(年金機構)	湯川 高志	(長岡技術科学大学)

## 会場へのご案内

新潟県長岡市上富岡町 1603-1

<http://www.nagaokaut.ac.jp/j/access.html>



## 交通アクセス

- JR 東京からJR長岡駅まで、上越新幹線で約90分
- 高速道路 関越自動車道、北陸自動車道長岡I.C.から約5分
- バス 長岡駅大手(西)口7番線から技大前行き乗車 約30分
- タクシー 長岡駅大手(西)口から8.5km 約20分